

# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

吉川市立三輪野江小学校（埼玉県）

【取組内容①】 探究的な学びを通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の記録を残すデジタル・ポートフォリオの実践

授業実践例(3年(総合):三輪野江小学校探検隊～三輪野江小の秘密を見つけよう!～)

## 単元の目標

自分の興味・関心を持った事柄に対し、一人一人が探究心を持って活動に取り組み、情報活用能力及び思考力・表現力を身に付ける

## 課題の設定・課題の発見

## 情報の収集

## 情報の整理・分析

## まとめ・提案方法・表現

- ①PBL学習の進め方
- ②今後のプラン作成
- ③課題別に班分け
- ④今後の野江小の謎(?)を巡え!

**児童が身に付ける技能**

- Googleスライドの活用
- classroomの活用
- インターネット検索の方法
- Googleドライブの活用

**学習の流れ**

毎日通う学校の謎について、自分が普段疑問に思っていることなどをGoogleスライドに記入し、蓄積していく。その記録したスライドをもとに自分の考えや今後の活動について整理していく。児童のスライドは教員がクラスルームに提出させることで、いつでも進捗度を確認、共有できるようにしておく。

- ①PCで検索
  - ②学校の資料を探す
  - ③詳しい人へのインタビュー
  - ④写真・動画の撮影
- 児童が身に付ける技能**
- 写真、動画の撮影方法
  - ドキュメントを利用しているインタビュー
  - 原稿作成
  - 得た情報のまとめ方
- 学習の流れ**
- 自分が興味を持った事柄について、学校職員へのインタビューや写真・動画撮影など、取材を通して得た情報を、Googleスライドにまとめていく。今後の情報整理や分析に向け、日付や題名を付けて情報をいつでも引き出せるようにしておく。

## 課題の設定・課題の発見

## 情報の収集

## 情報の整理・分析

## まとめ・提案方法・表現

- ①得た情報の共有
- ②どんな形にまとめるのか相談
- ③どんな内容を入れるのか話し合いを決める
- ④情報の編集作業

**児童が身に付ける技能**

- Googleドライブ内のデータの共有方法
- 写真、動画の編集方法
- Googleスライドのまとめ方
- jamboardを活用した話し合いの仕方

**学習の流れ**

収集した情報をGoogleスライドにまとめ、後の情報発信に向けて自分が説明しやすいように整理、分析を行う。自分がまとめた内容をグループで共有し、意見交換を行い、自分の発表内容の推敲や表現方法の見直しを行う。

- ①作成した資料を誰に見せるのか相談
  - ②どんな方法で資料を届けるのか話し合い
  - ③作成した資料を届ける
  - ④単元の振り返り
- 児童が身に付ける技能**
- 作成した資料を誰に見せるのか相談
  - どのように資料を公開するか話し合う
  - 資料に資料を公開する
  - 単元の振り返りを行う。(振り返りの仕方自分たちで考える)
- 学習の流れ**
- グループで確認し、修正した内容をGoogleサイトにまとめ、発信できるよう準備を行う。自分で編集したGoogleサイトをもとに、地域の方や同中学校区の小学校や中学校と交流を通して情報発信を行う。

## 個別最適な学び

Googleスライドに自分が得た情報を蓄積し、自分のデータをいつでも引き出せるようにすることで、自己調整をしながら学習を進めることができるようにした。

## 協働的な学び

Jamboardを活用し、グループ活動することで友達の意見を瞬時に把握し、自分の学びに活かすことができた。また、Classroomで情報共有をし、学びを広げた。

